

平成30年度模型航空日本選手権

第43回 F3C ラジオコントロール・ヘリコプター日本選手権要項

主催 日本模型航空連盟
公認 (一財)日本航空協会
期日 平成30年10月4日(木)～7日(日)
会場 岐阜県各務原市 一宮ヘリフライヤーズ飛行場
種目 F3Cラジオコントロールヘリコプター
規定 FAI 2018年F3C規定(含、平成30年審査員講習会統一見解)
参加資格 日本国籍を有し、選手権期間中有効の模型飛行士登録者で平成29年度日本選手権者および8位までの選手と平成30年度地区予選通過者

選手権委員長	日本模型航空連盟	会長	安田 邦男
陪審員	R/Cヘリコプター委員会	委員長	酒井 堯之
競技委員長	R/Cヘリコプター委員会	副委員長	菅木 紀代一
// 副委員長	R/Cヘリコプター委員会	副委員長	泉水 栄二
競技役員	日本模型航空連盟	連盟会員	

世界選候補 2019年F3C世界選出場候補選手は2018年に規定変更があるために平成29(2017)年度選手権の成績と平成30(2018)年度日本選手権の成績を優先参考にして原則として上位選手から選抜、または必要に応じて実技選抜会を開催して選抜することもある。

参加費 選手¥55,000ー 助手¥10,000ー
参加費は宿泊費を含みません。(宿泊はフリーです。各自で予約のこと)
5, 6, 7日の昼食を含む。
参加費は申し込み受理後、理由のいかんにかかわらず返還しない。

参加機数 平成30年度連盟シール貼付の1号機、2号機の2機とする。

使用周波数 国内法により使用許可されている周波数。 1号機、2号機に共通する周波数であること。
申し込み受理後の周波数の変更は認めない。また競技運営上周波数を指定する場合がある。
2.4GHz の使用を推奨する。但し日本国内認定のものに限る。

騒音規制 FAI規定による。
スタート・サークルでの測定値が85dBA以上の場合と上空飛行時に審査員の5分の3が騒音レベルが高いと判断した場合は素点数の3%を減点する。 87dB 以上は飛行出来ない。

燃料規制 環境配慮のため本年度も JMA認定シール貼付のエコロジー燃料を使用しなければならない
燃料の抜き取り検査をすることもある。

機体について 機体重量は燃料、電池を含み6.5Kgまで。
* フェルセーフ(動力カット)を設定し動作確認済みであること。
演技終了後は機体は手持ちで運搬しなければならない。
スタートサークルからヘリパッドまでは飛行、あるいは手持ちで運搬することが出来る。
電池電圧は最高51ボルトまで。 ICエンジン排気量は125cc以下。
ジャイロについては予め演技操作のプログラムをしたもの、および位置、高度をロック出来るものは使用できない。(平成29年と同じ)

競技方法 5日 予選第1ラウンド 42名 スケジュールP
6日 予選第2ラウンド 42名 スケジュールP
2回の公式予選飛行のうち、ベスト1ラウンドの成績により上位15名が 決勝ラウンドに出場する。
7日 決勝第1ラウンド 15名 スケジュールF
決勝第2ラウンド 15名 スケジュールF

順位の設定: 16位以下は予選1, 2ラウンドのベスト1ラウンドの成績で順位を決定する。
上位15名は予選のベスト1ラウンドのスコアをノーマライズしたものを1個としてカウントし、
決勝ラウンド2個の合計3個のスコアよりベスト2個のスコアを合計して選手権者および15位までの順位を決定する。

8位までの選手には平成31年度選手権のシード権が与えられる。
予選日2日の内、天候不良で1日しか競技が出来なかった場合、予選は1ラウンドのみとする。
計算はすべてそのラウンド毎に1000分率を適用する。
もしすべての公式飛行が行えなかった時は次のとおりとする。

予選1ラウンドのみ行った場合 1ラウンドのスコアで決定。
決勝1ラウンドまで行った場合 予選のベストスコアと決勝1ラウンドの内のベストスコア。

損害賠償 人、家畜、土地、建物、その他の物件に対し、競技その他により損害を与えた場合は、当該会員が全額を負担する。

参加申込方法 予選終了後にやむを得ない理由で参加を辞退する場合は直ちに予選引受団体に申し出ること
辞退届をせずに不参加の場合は翌年の予選に参加できない場合もある。
所定の参加申込書(郵便振替用紙)に必要事項を記入し参加費を振り込むこと。
参加申込書に必ず使用燃料名、ジャイロ名(メーカーおよび型番)を記入すること。

使用周波数(バンド数と周波数の両方)およびJPN登録番号の記入漏れがあった場合は受理をしないのでご注意ください。

申込手続き完了後の参加費は理由の如何に関わらず返却しない。

参加申込期日 平成30年7月23日(月)厳守(当日消印有効)までに申し込むこと。
期日までに申込手続きを完了しなかった場合は補欠を繰り上げる。

参加受理 確実に参加申込を行った会員には、参加受理書を送付する。
選手は10月4日(木)17:00~17:30の受付時間内に受付会場に送信機を持参の上、出頭し
参加受理書を提示、機体仕様証明書を提出して受付を完了すること。
機体仕様証明書を提出の際に全ての項目が記入されていない場合は参加受付をしない。
時間内に受付を完了出来なかった選手は参加を取り消される。
受付会場: 未定 (参加受理書送付時に連絡します。)

機体検査 競技中、全員を対象に検査を行い、この検査に不合格の場合は、それ以前の記録はすべて無効となる。ジャイロの検査をおこなう。

*フエルセーフ(動力カット)設定の確認をおこなう。
設定されていない機体は競技に使用できない。

表彰 1位(選手権者)から8位を入賞者とする。平成31年度日本選手権予選免除。

ホスト、会場協力 北陸中部予選実行委員会 一宮ヘリフライヤーズ

役員宿舎 ホテルルートイン各務原
TEL: 058-371-5050 FAX:058-371-5775
〒504-0855 岐阜県各務原市蘇原新栄町 1-97-1

選手宿舎 フリーです。各自で予約してください。

※電動機で参加する選手は各自で消火器を用意すること。消火に要した費用は当該選手が負担すること。

◆参加選手は JAA(日本航空協会)・R/Cヘリコプター技能証C級以上の資格が必要です。

参加申込書に技能証番号を記入してください。

◆参加選手は閉会式が終了するまで参加しなければならない。

◆正当な理由無く途中で棄権、退場し、閉会式に出席しない選手には次回の選手権への参加を認めないことがある。

◆平成19年から選手権および予選の競技場内(駐車場を含む)でのアルコール飲料の飲用は禁止されました。
違反者は参加を取り消されます。

◆問い合わせ先 RCヘリコプター委員会委員長 酒井堯之